

主催：KOSUDO TEXTILE WINDOWS 2018実行委員会



小須戸の風土などをイメージしたテキスタイル

テキスタイルをテーマに「町屋」 「小須戸縞」など見つめ直す

小須戸商店街にある町屋の店舗や空き店舗、住宅の店先のガラス戸を展示空間と見立て、小須戸の風土などをイメージしたテキスタイル(布・織物・染物など)を作事が制作・展示了。事業開始時から作家と地域住民が関わりながら、展示場所の選定や作品制作を共同で行った。

テキスタイルというテーマを切り口に、展示場所となる町屋や、この地域に根ざした小須戸縞について、地域の人や作家が交流しながら見つめ直すきっかけとなった。

合計8箇所での展示は準備等で労力を要したが、まち全体の規模と比較すればまだ小さな企画であったと思う。ただ秋葉区や小須戸での他の市民プロジェクトとの連携で予想以上の来場があり、初めてこの地域のことを知ったという人も多かったのではないかと思う。

参加作家も県内外で活躍するアーティストやグラフィックデザイナー、ファッショントレーナーなど異なる分野の人たちを巻き込むことができた。

長期目標として掲げた観光客、新規事業者や移住者の誘致に向けて、新たなネットワークづくりの礎ができた。

展示場所を提供してくれた住民から「まちや建物の雰囲気が明るくなった」「作品を眺めるのが日課になった」「今後もこのような企画があれば参加したい、次回は参加する店舗も増えそう」「作品をそのまましばらく飾りたい」「作品が欲しい」などの声があった。

初めての試みだったが、地域住民が参加・協力しやすい企画であるように感じた。今後も継続できるような仕組みを作りたい。

(作家)

佐藤悠人・明間典子・ワタナベメイ・志田圭一・船橋和香・小出真吾

●7月14日(土)～10月8日(月・祝) 作品展示(町屋ラボ・小須戸商店街)

水と土の芸術祭
Water and Land Niigata Art Festival 2018

市民プロジェクト2018アーカイブ 047